

会 場
仁愛大学

特例教科目
「教育の方法と技術」 2 単位

教育の方法と技術 (保育内容指導法を含む) (Teaching Methods and Skills)		担当教員 伊東 知之・籠谷 隆弘
会場 仁愛大学	単位 2 単位	講習日 令和元年 8 月 24 日(土) 9:00~16:10 令和元年 8 月 31 日(土) 9:00~16:10 令和元年 9 月 28 日(土) 9:00~16:10 令和元年 9 月 29 日(日) 9:00~16:10
開講形態 講義・演習		
<教員免許法施行規則上の科目区分> 教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)		
<科目に含めることが必要な事項> 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		

資格・免許の要件
特例教科目の場合のみ幼稚園教諭免許状取得の必修科目とする。

授業の内容
造形表現に関する教育指導法や教材の研究及び教育方法の改善と、メディアを活用する教材設計・制作

授業の到達目標
造形表現の教材研究を通して造形活動における教材開発力、指導力を培うことを目標としている。また、情報メディアの教育利用、学習教材の開発などを通して、教材の選択・構成・活用等に関する力量を育成することを目標としている。

授業の計画
第 1 回：子どもと造形表現（伊東） 第 2 回：基礎的な造形技法（伊東） 第 3 回：教材研究(1) 平面制作①（伊東） 第 4 回：教材研究(2) 平面制作②（伊東） 第 5 回：教材研究(3) 紙工作①（伊東） 第 6 回：教材研究(4) 紙工作②（伊東） 第 7 回：教材研究(5) 総合工作(伊東) 第 8 回：造形の技法と表現(伊東) 第 9 回：教育の情報化と ICT の活用（籠谷） 第 10 回：情報資源の検索と電子教材の設計（籠谷） 第 11 回：プレゼンテーションソフトウェアの利用（籠谷） 第 12 回：画像・音声・動画データの加工（籠谷） 第 13 回：教材制作(1) 素材の配置等（籠谷） 第 14 回：教材制作(2) アニメーションの設定等（籠谷） 第 15 回：教材制作(3) 公開・発表の方法（籠谷） 第 16 回：教材の相互評価、および試験（籠谷）

成績評価方法
前半：作品 50%、試験 50% で評価する。 後半：制作する教材の内容 80%、相互評価 20% で評価する。

成績評価基準
<ul style="list-style-type: none"> ・造形技法の内容について理解しているか。 ・造形表現の力量が身についているか。 ・教材や教育メディアの選択・構成・活用等に関する力量が身についているか。 ・特に制作した教材が指定する観点において、条件を満たしているか。

テキスト、参考図書
テキスト：プリントを配布する。 参考図書：特に指定しないが、教育工学や ICT の教育活用に関する書籍、さらに画像加工・プレゼンテーションに関連したソフトウェアに関する書籍等を参考にすること。

その他（受講上の注意）
第 8 回までは、制作を中心に授業を行っていくが、材料や道具は全て大学で準備するため、受講生の準備物は特にない。 第 9 回以降の授業は、パソコン演習室にてパーソナルコンピュータを利用する演習形式で行う。また受講にあたっては、パーソナルコンピュータ上での文字入力操作やファイルの取り扱いについて、基礎的能力を修得していることを前提とする。